

発達が気になるお子さんの相談窓口

子育てや発達に不安があったら・・・

市町村(母子保健担当)

(乳幼児健診のほか、子育ての相談を行っています)

山形市母子保健課	TEL023-647-2280
上山市子ども子育て課子育て支援係	TEL023-672-1111
天童市健康課母子保健係	TEL023-652-0884
山辺町保健福祉センター	TEL023-667-1177
中山町健康福祉課健康づくりグループ	TEL023-662-2836
寒河江市子育て推進課すくすく健康係	TEL0237-86-2111
河北町健康福祉課健康づくり係	TEL0237-73-5158
西川町健康福祉課健康推進係	TEL0237-74-5057
朝日町健康福祉課保健医療係	TEL0237-67-2116
大江町健康福祉課保健衛生係	TEL0237-62-2114
村山市保健課健康指導係	TEL0237-55-2111
東根市子育て健康課母子健康係	TEL0237-43-1250
尾花沢市健康増進課健康指導係	TEL0237-22-1111
大石田町保健福祉課保健医療グループ	TEL0237-35-2111

山形県発達障がい者支援センター

(上山市河崎3-7-1 山形県立こども医療療育センター内) TEL023-673-3314
市町村や学校、身近な相談窓口などとの連携のもとに、個別の相談対応や、身近な相談機関の紹介などを行います。

村山保健所子ども家庭支援課保健支援担当

(山形市十日町1-6-6) TEL023-627-1203

中央児童相談所(福祉相談センター)

(山形市十日町1-6-6) TEL023-627-1195

子ども家庭支援センター「チェリー」

(寒河江市字下河原224-1) TEL0237-84-7111
子どもの養育や生活に関する相談ができます

ころころ遊園

(寒河江市南町3-3-31) TEL0237-86-0160
電話などによる相談が出来ます。対象は原則として就学前のお子さんです。

障害福祉サービスを利用したいときは・・・

市町村(福祉担当)

(福祉サービスについて相談や申請を行うことができます)

山形市障がい福祉課障がい福祉第一係	TEL023-641-1212	上山市福祉課生活福祉係	TEL023-672-1111
天童市社会福祉課障がい支援係	TEL023-654-1111	山辺町保健福祉課福祉係	TEL023-667-1107
中山町健康福祉課福祉子育て支援グループ	TEL023-662-2673	寒河江市子育て推進課子ども支援係	TEL0237-86-2111
河北町健康福祉課社会福祉係	TEL0237-73-2117	西川町健康福祉課在宅支援係	TEL0237-74-3243
朝日町健康福祉課福祉子育て係	TEL0237-67-2132	大江町健康福祉課福祉係	TEL0237-62-2285
村山市子育て支援課家庭支援係	TEL0237-55-2111	東根市福祉課福祉相談係	TEL0237-42-1111
尾花沢市福祉課社会福祉係	TEL0237-22-1111	大石田町保健福祉課福祉グループ	TEL0237-35-2111

相談支援事業所(障がい児)

障がい児の福祉サービスについて相談を行うことができます。
福祉サービスを利用する際には、本人・家族の希望や目標を相談支援事業所と確認しながら利用します。

就学や学校生活に不安があったら・・・

市町村教育委員会

山形市教育委員会	TEL023-641-1212
上山市教育委員会	TEL023-672-1111
天童市教育委員会	TEL023-654-1111
山辺町教育委員会	TEL023-667-1115
中山町教育委員会	TEL023-662-5484
寒河江市教育委員会	TEL0237-86-2111
河北町教育委員会	TEL0237-71-1136
西川町教育委員会	TEL0237-74-2114
朝日町教育委員会	TEL0237-67-3302
大江町教育委員会	TEL0237-62-2270
村山市教育委員会	TEL0237-55-2111
東根市教育委員会	TEL0237-43-1170
尾花沢市教育委員会	TEL0237-22-1111
大石田町教育委員会	TEL0237-35-2111

地域教育相談窓口

ことばや発達などに心配のある幼児のための教育相談窓口・指導機関です。
県教育センター内 TEL023-654-6060
東根市立東根小学校内 TEL0237-42-3669

ここにご相談

障がいや発達、家庭における養育などについての総合的な教育相談会です(年間4回)。継続的に教育相談を受けられます。
相談受付電話 TEL 023-654-6060

県立特別支援学校

地域の県立特別支援学校で、お子さんの発達や学習・就学・進路など、生活面、教育面の相談ができます。

村山特別支援学校	TEL023-688-2995
村山特別支援学校山形校	TEL023-625-1006
村山特別支援学校天童校	TEL023-651-1612
楯岡特別支援学校	TEL0237-55-2994
楯岡特別支援学校寒河江校	TEL0237-83-2955
楯岡特別支援学校大江校	TEL0237-85-0722
山形盲学校	TEL023-672-4116
山形聾学校	TEL023-688-2316
山形養護学校	TEL023-684-5722

村山教育事務所(寒河江市大字西根字石川西 355)
TEL0237-86-8163

山形県教育センター(天童市大字山元字犬倉津 2515)
教育相談ダイヤル TEL023-654-8181

H31.4現在

お子さんの様子に 「気になること」 はありませんか？



発達が「気になる」ってどんなこと？

お子さんの成長・発達は、一人一人違うのがあたりまえですが、子育て中は、ちょっと気になることはたくさんあると思います。

「友達とうまく遊べない」、「かんしゃくを起こしやすい」、「落ち着きがなく目を離せない」、「知的な遅れはないのに特定の学習が極端に苦手」などの様子が見られる場合は、声のかけ方や周りの環境づくりの面でちょっとした配慮や工夫が必要なかもしれません。



たとえば、こんな「気になること」はありませんか？



お友達と仲良く遊ぶのが苦手・・・

○コミュニケーションがうまくとれない

- ・視線を合わせたり、仲間と集団で遊んだり、ルールに従ったりすることが苦手。
- ・人の気持ちを理解することが苦手。
- ・ことばの遅れがある。オウム返しが多い。
- ・冗談やたとえ話を理解することが苦手で、文字通りに受け取ってしまう。

○興味や関心の偏り、こだわりが強い

- ・ある特定の分野への知識や興味が極端に強い。
- ・同じ行動を何度も繰り返す。



困ったな～こんな時

・友達とうまく遊べない。初めてのことや気持ちの切り替えが苦手。

こうしてみよう

- ・大人と一緒に楽しさを共有する体験を重ね、人への関心を高めましょう。
- ・写真や絵、言葉で活動を予告し、見通しを持たせると安心して取り組みます。

先生の話落ち着いた聞いてもらえない・・・

○注意散漫 注意集中が苦手。忘れ物や不注意なミスが多い。

○多動性 落ち着きがない。多弁。余計に走り回ったり、高いところへ上がったりする。

○衝動性 考えるよりも先に動く。質問が終わる前に出し抜けて答えてしまう。待つことが苦手。

困ったな～こんな時

- ・授業中にそわそわする。食事や宿題の途中で気が散りやすい。
- ・叱ってもすぐ忘れてしまう。

こうしてみよう

- ・良いことと悪いことをはっきり示しましょう。
- ・注意を引いて短く指示することや、集中しやすい環境を作ることも大切です。
- ・少しでもよくできた時に、ほめて自信をつけさせましょう。

他のことは出来るのに、書くことがとても苦手・・・

○知的な遅れはないのに、「読む」、「書く」、「計算する」などの特定の学習が極端に苦手。

困ったな～こんな時

・教科書がうまく読めず、変なところで区切る。漢字が苦手。計算が苦手。

こうしてみよう

- ・うまく読めない時は、たくさん読み聞かせをしてあげましょう。
- ・計算は、指やおはじきなどを使って具体的に練習してみましょう。

一番困っているのはお子さんかもしれません



子どもは、一人一人違います。誰にでも苦手なことはあります。いろいろと試してみても、上記のような「気になること」がなかなかおられない場合は、もしかしたら発達障がい^{※1}の特性があるのかもしれません。苦手なことがあって一番困っているのはお子さん自身かもしれません。周りの大人がお子さんの苦手なところに早く気づき、支援してあげれば、お子さんの自信につなげることができます。

※1 発達障がい：自閉症スペクトラム障がい（自閉スペクトラム症）、注意欠如多動性障がい（ADHD）、学習障がい（LD）など。発達障がいは、保護者の育て方や本人の努力不足が原因で起こるものではありません。

発達の偏りがあるのかも・・・と思ったら



一人で悩まず、まずは相談してみましょう！

お子さんの発達に心配な点がある場合は、入園前であれば、お住まいの市町村の保健師などに相談し、入園以降は通っている保育園・幼稚園・学校とよく話し合ってみましょう。

発達障がいの可能性がある場合は、専門的なアドバイスを受けながら、ご家族と保育園や学校などの周りの関係機関が、お子さんに対する共通の理解のもと、どのようにかかわっていくかを一緒に考え、実践していくことが大切です。

ライフステージに応じて身近な相談窓口を利用してください。

地域には、発達障がいのお子さんを持つ保護者が集まり、悩みを話したり、互いに支え合う「親の会」もありますので、一人で抱え込まず相談してみましょう。

こんなサポートがお子さんの力を伸ばします！

抽象的な概念を理解するのが苦手なので、「はっきりと、短く、具体的に」伝えることがポイントです。発達障がいの特性のあるお子さんが自己肯定感を得るためには、周りの人達に正しく特性を理解してもらうことが大切です。できないことをやみくもに努力させるのではなく、“どんなことが出来るのか”、“どんな魅力があるのか”に目を向け、その子に合った支援を工夫すれば、持っている能力を生かし、自分らしく生活することが出来るようになります。

早い段階でお子さんの特性に気づき、適切な支援を始めることにより、お子さんの能力を引き出し、「知識が豊富」、「アイデアマン」、「行動力がある」、「誠実」、「明るい」などの長所を生かすこともできます。

医療機関では、発達障がいかどうかの診断と、必要に応じて支援に関する専門的なアドバイスや薬の処方を行います。また、児童発達支援事業（通所サービス）や放課後等デイサービスなどの療育機関では、お子さんの発達支援や家族支援を行っています。

ライフステージに応じた相談先があります



市町村 福祉担当

市町村 母子保健担当
保育園、幼稚園^{※2}

学校、教育相談窓口

山形県精神保健福祉センター
障害者就業・生活支援センター
障害者職業センター、ハローワーク

発達障がい者支援センター

乳幼児期（0歳～就学前）

学齢期（小学校～高校）

青年期・成人期



※2 保育園、幼稚園：集団の中でのお子さんの様子などを聞いてみましょう。家ではわからなくても、集団の中で気になる行動が見られることがあります。